

淡青丸 研究航海報告

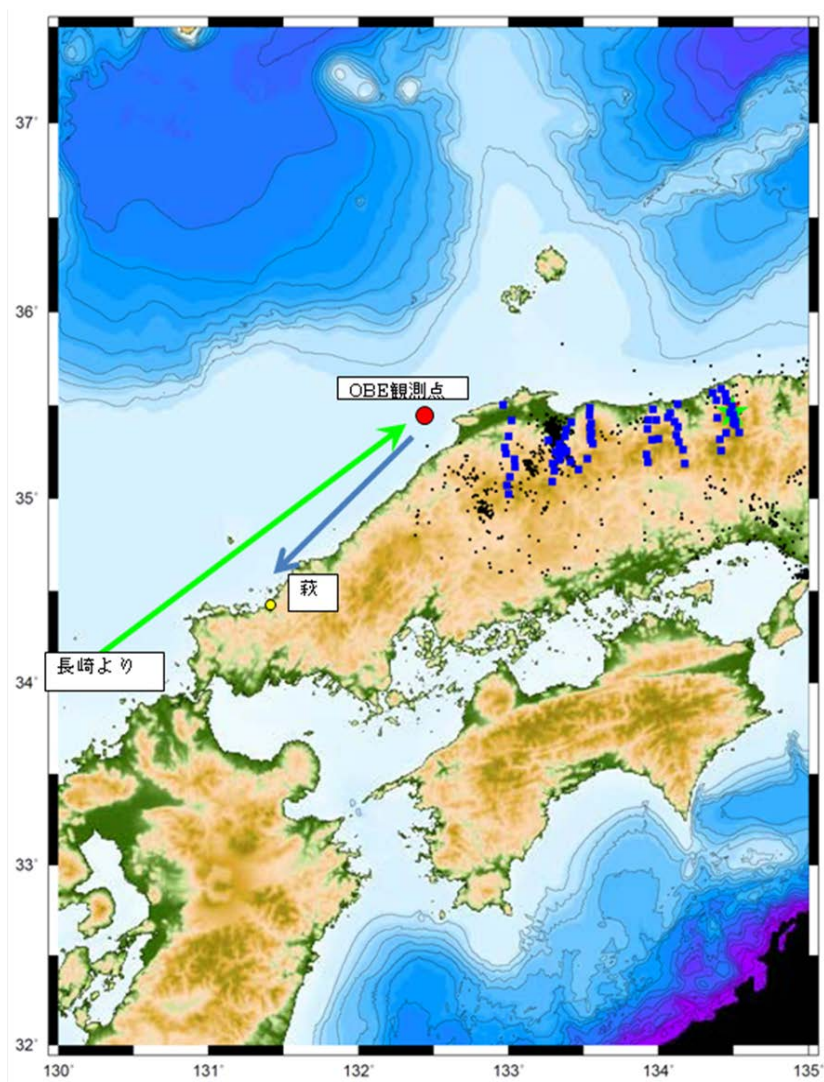
東京大学海洋研究所

- * 航海番号 KT-07-13 (Leg 1) 次研究航海
- * 観測海域 日本海南西領域（島根県東部沖）
- * 航海期間 平成 19 年 6 月 10 日～平成 19 年 6 月 13 日
- * 出港日時・場所 6 月 10 日（日） 14 : 00 長崎港（松ヶ枝岸壁）
- * 入港日時・場所 6 月 13 日（水） 9 : 00 萩港（潟港岸壁）
- * 寄港期間・場所 なし
- * 航海の研究題目 西南日本背弧の電気伝導度構造に関する研究
- * 主席研究員（氏名・所属・職名・e-mail アドレス◎は@）
大志万 直人 京都大学・防災研究所・教授
osman@eqh.dpri.kyoto-u.ac.jp
- * 研究内容, 主調査者（e-mail アドレス）, 観測項目
 1. 西南日本背弧の電気伝導度構造に関する研究のための海底電位差変動観測、下泉政志
(mshimo@kyushu-pc.ac.jp)、OBE 観測
 2. 民生用素材を用いた浅海用耐圧容器の開発、新貝雅文
(shingai@kyushu-pc.ac.jp)、耐圧容器試験
- * 乗船研究者氏名・所属・職名
大志万 直人・京都大学・防災研究所・教授
下泉 政志・九州職業能力開発大学校・教授
新貝 雅文・九州職業能力開発大学校・准教授
姫野 康一郎・九州職業能力開発大学校・学生（4 年生）
安松 潤二・九州職業能力開発大学校・学生（4 年生）
村田 揚成・㈱マリン・ワーク・ジャパン・観測技術員

* 航跡・測点図

測点 1 : 海底電位差変動観測、北緯 35 度, 28.05 分、東経 132 度, 24.05 分

測点 2 : 耐圧容器試験、北緯 35 度, 26.15 分、東経 132 度, 22.85 分



淡青丸 研究航海報告

東京大学海洋研究所

- * 航海番号 : KT-07-13 (Leg2) 次研究航海
- * 観測海域 : 日本海南西海域
- * 航海期間 : 平成 19 年 6 月 13 日 (水) ~ 平成 19 年 6 月 17 日 (日)
- * 出港日時・場所 : 6 月 13 日 (水) 16 時 萩 港
- * 入港日時・場所 : 6 月 17 日 (日) 9 時 下関 港
- * 寄港期間・場所 : なし
- * 航海の研究題目 : 対馬暖流域における海丘生態系に関する研究
- * 主席研究員 : 濱野 明 水産大学校 教授 ahamano@fish-u.ac.jp
- * 研究内容, 主調査者 (e-mail アドレス◎は@), 観測項目
 1. 海丘域における魚群密度分布に関する研究
濱野 明 ahamano@fish-u.ac.jp 田上英明 htanoue@ori.u-tokyo.ac.jp
観測項目 : 音響資源調査
 2. 海丘域における動物プランクトンの密度分布に関する研究
濱野 明 ahamano@fish-u.ac.jp 田上英明 htanoue@ori.u-tokyo.ac.jp
観測項目 : 音響資源調査, MTD, ORI
 3. 海丘域における卵稚仔魚の密度分布に関する研究
濱野 明 ahamano@fish-u.ac.jp 田上英明 htanoue@ori.u-tokyo.ac.jp
観測項目 : 音響資源調査, MTD, ORI
 4. 海丘域における物理環境と生物分布量の関係に関する研究
濱野 明 ahamano@fish-u.ac.jp 田上英明 htanoue@ori.u-tokyo.ac.jp
観測項目 : 音響資源調査, MTD, ORI, CTD, ADCP
 5. 対馬暖流域における流れ藻分布に関する研究
濱野 明 ahamano@fish-u.ac.jp 田上英明 htanoue@ori.u-tokyo.ac.jp
観測項目 : 流れ藻目視・採集

* 乗船研究者氏名・所属・職名

濱野 明	水産大学校	教授
田上英明	東京大学海洋研究所	大学院生
鈴江真由子	同上	同上
南 憲吏	北海道大学大学院環境科学院	同上
永井 裕	水産大学校水産学研究科	同上
橋本有紀子	同上	同上
服部 真	水産大学校海洋生産管理学科	学部学生
山本卓也	同上	同上

稲垣 正	東京大学海洋研究所観測研究企画室	室長補佐・助教
村田 揚成	マリンワークス (ADCP 及び CTD 観測)	観測技術員

* 航跡・測点図

